

ひらつかの街かどから

「日々是好日」—あるがままに— 茶道裏千家

小倉せつ子 (宗節)



自宅の茶室にて

平塚市民になりましたから二十八年、昨秋には喜寿の祝いを頂きました。「たわわ」の表題を一見し、「みのる」「頭をたれる稲穂」「挨拶」という文字が頭の中をよぎりました。かつて、大家族で暮らしていた頃には、老人を敬うこと、親の手伝いをする、行儀良くすることは勿論、挨拶の大切なことも、それぞれの年齢なりに自然に覚えたものです。身についた良い習慣は笑顔を生みますし、和やかな時間は人となりの基となります。物

に囲まれわがままが通り、満たされている様に思える今の子ども達は、本当に幸せでしょうか。自分の思いどおりにならないと相手を責め、人の金品を奪い、更に子が親を、親が子をあやめ、今や学校までが危険にさらされているという信じられない現状です。このような状況を生み出す原因は身近にあるように思えてなりません。子育て真最中の方、どうぞしっかり子どもを抱きしめて、あふれるばかりの慈しみをそそいでください。確かな親の目で見守れば素直にすくすく育ってくれると信じます。

私は長年茶道、華道の流れの中に身をおき大勢の方々との交わりを持ちながら、分相應をわきまえ、流れにおぼれぬように努めてきたつもりです。自宅での稽古は来て下さる方の都合の良い時間に合わせておりますが、毎週土曜日は、何十年も東京の茶道道場へ通っております。二十代から八十代の方まで熱心にお稽古をなさっております。特に若い方と向き合う時には、お点前もちろん大事ですが先輩方を見習い、日常生活の中で相手を思いやる「お茶の心」を身につけた人になってほしいとの願いから、次の世代を育てる責任を通感し、及ばずながら精一杯指導に励んでいるところです。

温暖なこの平塚を永住の地と決めた直後、かねてからの念願でしたささやかでも人様のお役にたちたいという気持ちを表したくて、敬老の日を前に近くの特別養護老人ホームを一人で尋ねました。

それがご縁で、毎年五月中旬社中数名と訪問し、夕食までの短い時間ですが一服のお茶を差上げています。年に一度のことながら、みなさまが心待ちして下さいます。

赤い傘をたてた立礼席は美しく、次々に車椅子でテーブルにつき、園長さん、事務所長さん、寮母さん達も交代でお年寄りと一緒に客になり、お茶を楽しんで下さいます。また部屋から出られない方にはベットまで寮母さんにお薄を届けていただきます。

老人ホーム同様に長年続いているのが、四月八日のお釈迦様の花まつりに合せたお寺さんでの茶会です。本堂に一席設け、セレモニーホールでの立礼席が一席、数年前からは大玄関で琴の演奏も加わりました。お彼岸の頃、ライトアップされる境内の見事なだけ桜は、すでに若葉に変わり風にゆれます。山門前の染井吉野がちょうど見頃のと、「又一年たちましたね。」「お元気で何よりです」と交す挨拶とともに、つい手を取り合ってしまう。なかでもうれしいお客様は近くの保育園児です。ずっと向うから、にぎやかに幼い声が聞こえてきます。年中さんは立礼席のあるホールの床に車座に座り、すぐにお菓子をいただいたあと両手でしっかり大きな茶碗を持ってお抹茶をいただきます。年長さんは靴を揃えて本堂に上がり、花御堂のお釈迦様に甘茶をかけ、手を合せてから



特別養護老人ホームにて

隣の毛せんに、可愛いお膝が並びます。ひとりひとり胸の名札を読んで尋ねますと、誕生日を口々に教えてくれます。お菓子の花見ダンゴは一本、お席の中はダンゴ三兄弟の大合唱です。一碗ずつ運び、「どうぞ」とおじぎをしますと、子ども達はおいしそうに飲みほします。

最近の名品の並ぶ茶会が主ですが、「心は厚くもてなせよ、道具は有合せに」の千利休さんの言葉を信じ、あるがままに皆で力を合せ、一期一会の教えを忘れぬように努めてまいりました。今こうして振り返りますと何人かのために役立ちたいと思いついた日から四半世紀を越したことになります。めぐり合い、そして別離もあり、その中で生かされていることに、あらためて感謝する日々です。平塚市万田在住

★催し物セレクション★



アルフレッド・ハウゼ タンゴオーケストラ

ストリングスの響きが限りなく美しい、コンチネンタル・タンゴの甘い調べ

平成16年5月21日 金

- ◆開演/18:30 ◆会場/平塚市民センター
- ◆チケット取扱い/平塚市民センター、ヤンレイ<ラスカ5F> ヨネザワ楽器
- ◆お問い合わせ/(財)平塚市文化財団 TEL.0463-32-2237

発行

平塚市 (文化行政推進室)

〒254-0045 平塚市見附町15番1号

<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>

◆お問い合わせ

施設利用に関すること ▶ TEL.0463-32-2235
事業に関すること ▶ TEL.0463-32-2237

FAX.0463-31-6466